2025 年 9 月 2 日

報道関係者各位

株式会社名古屋キャピタルパートナーズ
株式会社名古屋銀行

「めいぎん事業承継ファンド」による第 11 号案件の投資実行について
～地域の未来を灯す。電気工事業者のグループ化構想の実現へ本格始動～

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）と名古屋銀行の投資専門子会社である株式会社名古屋キャピタルパートナーズ（代表取締役 近藤 和）は、「めいぎん事業承継ファンド（めいぎん経営承継投資事業有限責任組合）」を通じて株式会社光電工（代表取締役 飯田 邦貴）（以下「同社」）に投資を実行いたしましたのでお知らせします。

なお、本件は中小規模の電気工事業者の維持・強化を図るため、名古屋キャピタルパートナーズが推進する電気工事業者のグループ化構想の実現に向けた投資として、株式会社セイクンに続き 2 社目となります。

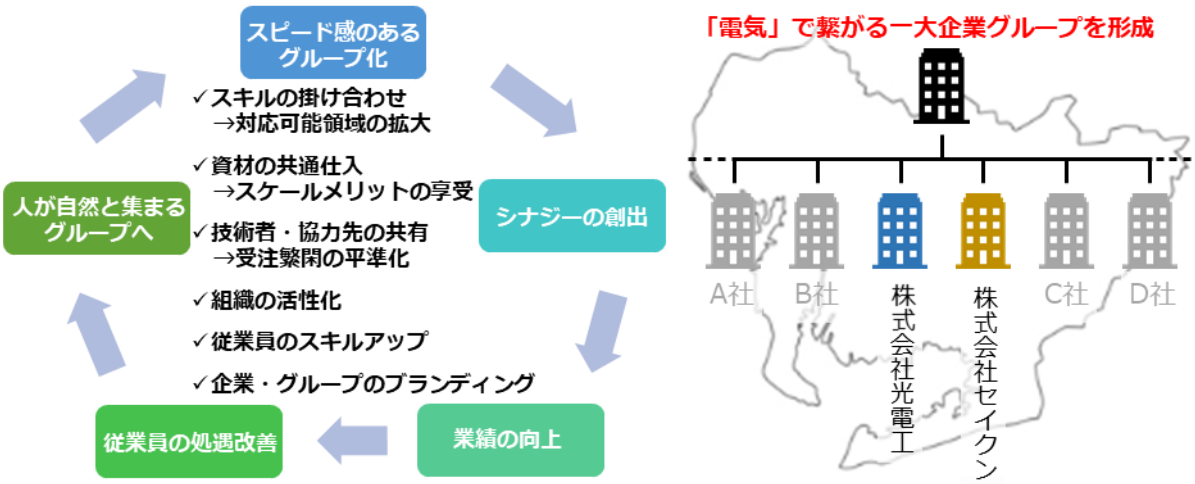
名古屋銀行と名古屋キャピタルパートナーズは、今後も専門性と付加価値の高いサービスを提供してまいります。

記

1. 電気工事業者のグループ化構想について

背　景	・電気工事業界は、後継者不足に加え、技術者不足や高齢化が深刻化している。さらに、受注繁閑による人員配置の非効率も顕在化しており、これらが複合的に作用することで、業界全体の競争力低下が懸念されている。
概　要	・中小規模の電気工事業者を資本的に結びつけ、各社の経営資源（技術者・仕入外注先・ノウハウ）を共有し、個社だけでは成し得ない様々なシナジー効果の創出を図る。
計　画	・スピード感をもってグループ化を進め、グループ全体の競争力を強化するとともに、従業員の処遇改善、グループとしてのブランディングを図り、人材が自然と集まる存在感のあるグループ形成を目指す。 ・5～10 社程度のグループを形成し、連結売上高 100 億円以上の達成を目指す。

＜イメージ図＞



2. 投資先企業の概要

会社名	株式会社光電工
代表者	飯田　邦貴
本社所在地	名古屋市天白区保呂町 2006 番地
設立日	2016 年 6 月 1 日
資本金	20,000 千円
従業員数	20 名
事業内容	一般電気工事業

3. 投資決定理由

同社は、駅舎改修工事や高架化工事、信号設備など”鉄道”に関連する電気工事をメインとして、電気工事の設計から施工までワンストップで対応できることを強みとしています。

電気工事に関する高い技術力に加え、「携わる全ての方へ感謝の気持ちを忘れずに」をモットーとして、あらゆるニーズに応えるべく空調設備工事や消防設備工事にまで対応領域を拡大しています。こうした対応力が大手有力会社を中心とした顧客基盤の形成に繋がり、設立 10 年目にして売上高は 10 億円を超えるまでに急成長しています。

今後も、リニア新幹線開通に向けた名古屋駅再開発事業など大型プロジェクトも控える中、同社に対する需要は一層高まるものと期待されます。こうした地域のインフラを陰で支える同社は、“業界や地域にとって不可欠な企業”であると判断し、投資を決定いたしました。

以　上